

授業科目 NO.302 看護コミュニケーション論

Communication in Nursing

授業の形態： 講義

単位数（時間数）： 1 単位（15 時間）

開講年次・学期： 1 年次・前期

必修・選択の別： 必修

キーワード： 傾聴、受容、共感、援助的人間関係

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学修目標

1) 一般目標 (GIO)

看護ではコミュニケーションはどのような目的をもってなされるのか理解することができる。そして、患者と援助的関係を形成することができるような傾聴や共感の基盤となる態度を修得する。

2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 看護ではコミュニケーションはどのような目的をもってなされるのか説明することができる。
(②)
- (2) 相手の言葉を聞きとり、表情や態度を観察し、相手の言葉には表されない内面（感情・思考）を推測できる。そして、相手の立場に立って感じたり考えたりしながら言葉を返すことができる（①②）
- (3) 自分の内面（感情・思考）を相手に受け止めてもらうことによって、自分の感情がどのように変化するかを振り返り考察することができる。（②）
- (4) 共感的理解を踏まえて、援助的なコミュニケーションについて考察できる。（②）
- (5) 患者と看護師の相互作用を振り返り、自己理解を深める手段として、プロセスレコードを活用する目的・方法を述べることができる。（②）
- (6) 患者の価値観やライフスタイルに調和し、共通理解を形成するために、患者とどのような関係性を構築することが重要なのか述べることができる。（①②）

3 学修内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 價

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	%
レポート	90%
授業態度	%
小テスト	10%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者：新井 里美

講 師	新井 里美 (精神看護学)
講 師	宮永 葵子 (基礎看護学)
助 教	釜谷 友紀 (基礎看護学)
助 手	白藤 友紀 (基礎看護学)
助 手	山口 千夏 (精神看護学)

6 教育担当者の実務経験

担当教員は看護師としての実務経験を有している。

7 教 科 書

長谷川雅美著：自己理解・対象理解を深める プロセスレコード 第3版、日総研出版、2020

茂野香おる他著：系統看護学講座専門分野I 基礎看護技術 [1] 基礎看護学 [2] 医学書院

8 推薦参考書

講義時に提示します。

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要である。

- 1) 電子シラバス上、もしくは講義中に、事前・事後に必要なレポート課題について提示します。
- 2) レポート課題は、自分の体験、講義での演習や知識を踏まえて記載してください。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

レポート課題は、個別でコメントをフィードバックするか、授業の中で解説を行います。

11 履修上の注意事項

ペアワークやグループワークがあるので、主体的に講義に参加してください。

12 オフィスアワー等

質問は隨時受け付けますが、事前にメール等で連絡してください。

新井 (s-arai@kanazawa-med.ac.jp)

看護コミュニケーション論

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月10日(水)	3	講義	ガイダンス、看護におけるコミュニケーションの目的	ディスカッション、レポート	精神看護学,基礎看護学	新井講師,山口助手,宮永講師,金谷助教,白藤助手
前	2	4月15日(月)	4	講義	さまざまな感情と表出の仕方	ディスカッション、レポート	精神看護学,基礎看護学	新井講師,山口助手,宮永講師,金谷助教,白藤助手
前	3	4月17日(水)	3	講義	非言語的なメッセージから、相手の感情や思考を推測する	ディスカッション、レポート	精神看護学	新井講師,山口助手
前	4	4月22日(月)	4	講義	相手の内面(感情・思考)を推察し、言葉を返す	ディスカッション、レポート	精神看護学	新井講師,山口助手
前	5	4月25日(木)	2	講義	共感的に理解することの意味	ディスカッション、レポート	精神看護学	新井講師,山口助手
前	6	5月01日(水)	3	講義	プロセスレコードを用いて、患者と看護師の相互作用を振り返る	ディスカッション、小テスト	精神看護学	新井講師,山口助手
前	7	5月07日(火)	3	講義	患者の価値観やライフスタイルに調和し、共通理解を形成するための対話	ディスカッション	精神看護学	新井講師,山口助手
前	8(7.5)	5月07日(火)	4	講義	まとめ	レポート	精神看護学	新井講師,山口助手